

第1回奈良県行政・生協協議会 開催される

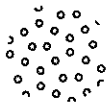
奈良県生協連が結成されて2年目、生協活動の実態を把握していただき、より一層の理解を得られるためにと、このほど、奈良県行政と県連との協議会が持たれました。

7月23日、奈良県庁・分庁舎会議室に於いて、奈良県民生部社会福祉課から南谷課長、山中課長補佐、中川主事が参加され、県連側から瀧川専務以下事務局5名の参加で行われ

たもので、県連活動の概況報告、総務庁行政監察局よりの提言についての意見交換がなされました。

又、南谷課長より、県が推進している“優しさとぬくもりのある”福祉サービスについての生協への期待と要望が出されました。

この協議会は、今後定期的に持たれることになっています。



協同組合デーのつどい



— 協同・連帯の輪をさらに広く・強く —



91年国際協同組合デーの7月6日、奈良県で初めて、奈良県農協中央会と奈良県生協連との正式な会合が「協同組合デーのつどい」として、奈良パークホテルにて開催されました。

当日、奈良県生協連は生協大会を開きましたが、終了後ひきつづき行なわれたもので、繁田会長、瀧川専務理事、土田理事、ならコ

ープ伊藤専務理事の4名が参加、中央会の杉本専務理事、喜多参事、松井部長、西口課長の4名の皆さんと和やかに協同組合間の連帯が語り合われました。

奈良においても、遅まきながら、農協、生協間の歴史的な第一歩が踏み出されたこととなり、今後の連帯の一層の前進が期待されます。



奈良県労働者共済30周年記念レセプション

広がるたすけあいの輪、新たなる飛躍を

昭和36年5月に誕生した奈良労済は、現在では17万人の加入者を数え、総契約高 8.7 50億円、支払い共済金は年間 5億5,000 万円に至り、助け合いの輪が大きく広がりました。

第2創業期を迎えた奈良労済が21世紀に向けた新たな事業展開の出発点として位置づけた30周年記念レセプションは、去る5月9日(木)奈良県新公会堂において行われました。来賓(行政官庁・労働団体等)ならびに全労済関係者250名が出席し、30年の歴史を祝い新たなる飛躍を誓いあいました。



奈良県労働者共済生活協同組合

第33回通常総会

役員改選で新しく理事長、副理事長決まる

去る7月26日(金)春日野荘において、全労済近畿奈良県本部第15回通常総会・奈良県労済第33回通常総会が総代138名(内委任23名)の出席を集め開催され、全議案とも原案どおり承認をいただきました。

また、任期満了に伴い理事17名、監事3

名の役員改選が行なわれました。主な改選は次のとおりです。吉田勝二氏に代わり中南又彦理事長(全電通労組)、西井幹晴氏(関電労組)福西幸夫氏(奈良県職)に代わり大矢靖史副理事長(自治労)、志賀通孝副理事長(松下電器労組)。

女子大生協 七夕まつり



労済生協 第33回通常総会



みんなが待っている秋の日の楽しい一日

今年は「環境問題-リサイクル」がテーマです

第4回 協同組合フェスティバル

*とき 10月20日(日)

空くじなしで当たる!

午前10時～午後3時(雨天決行)

おたのしみ入場券 前売 80円

*ところ 奈良県営競輪場(近鉄蹴上徒歩5分)

(小学生以上) 当日 100円

*主催 ならコープ

*共催 奈良県生活協同組合連合会

*後援 奈良県・奈良テレビ放送

県連紹介コーナー

では

模擬店を出します。どうかよろしく。

労済生協 …みたらし団子

おやさと生協…ビール、ジュース

女子大生協 …おでん

教育大生協 …カレー、そば

産直大市

うまいもの大市

ちひさこひろば

協同組合コーナー

ステージ

大バザール

これからの予定

10月22日(火)～23日(水)

第3回近畿地区生協・行政合同会議

11月13日(水)

第25回全国生協大会



奈良県生活協同組合連合会

臨時総会

日時 10月31日(木)

午後4時30分～5時30分

場所 奈良県労働者共済生協会議室

議案 役員補充選挙の件

その他

11月14日(木)～15日(金)

第30回全国消費者大会

12月8日(日)

開戦50周年「ノーモアウオーのつどい」

(仮称)

ブナ・原生林・里山を21世紀のこどもたちへ



森と自然を守る全国集会

かけがえのない地球環境をまもるため、1988年、長野で第1回が開催されてから知床、盛岡と引き継がれ、今回第4回は、奈良にて開催されることになりました。

奈良県生協連も実行委員会に参加し、集会成功のため頑張っています。ご協力をよろしくお願い致します。

—♡♡—お 願 い—♡♡—

*日 時 11月9日(土)午前10時 ~10日(日)午後5時
11日(月) 現地見学

*会 場 奈良市・奈良教育大学(奈良市高畑町)

*参加費 3,000円(1日だけの参加は1,000円)

現地見学は別

※生協組合員さんは無料です。

主催・森と自然を守る全国集会実行委員会

実行委員会は自然保護団体を中心にした、まさに手弁当の委員会です。集会成功のためにはかなりの経費を必要とします。是非みなさんのご協力をお願い致します。

<意見広告> 1口1,000円(個人)
3,000円(団体)

・しめ切 10月20日

・11月上旬の奈良新聞に掲載されます

<賛同募金> いくらでも結構です。

<テレホンカード> 1枚1,000円
(大津・木下マリンゲと大津・八幡の2種)

講 演 1日目「地球規模の環境問題と森林破壊」 谷山 鉄郎氏(三重大学教授)
2日目「都市に中自然を」 上田 篤氏(京都精華大学教授)

講演のほかに現地報告、分科会、ジョイントトーク、文化行事、展示、全国交流会が計画されています。

・ 関連行事の ・ お ・ 知 ・ ら ・ せ ・

映画会

「イヌワシ風の砦」

謎といわれたイヌワシの生態を7年間にわたって追った貴重な映像記録

と き: 10月26日(土)

と ころ: 奈良労働会館

第1回上映 午後3時から

第2回 " " 6時から

ブナ原生林全国写真展

会場・奈良女性センター(10月29日~11月3日)

NHK奈良(10月7日~10月19日)

協同組合フェスティバル会場(10月20日)

移動展もします。

料金: 大人900円(当日1,000円)

小人700円(" 800円)

やまと21世紀農業青年塾第2回研修会

瀧川専務理事が話題提供

行政と農業関係者が進める「21世紀むらづくり塾」に連絡会議の構成団体として奈良県生協連が参加していますが、8月27日、都祁村の「いこいの村大和高原」で、やまと21世紀農業青年塾第2回研修会が開かれました。

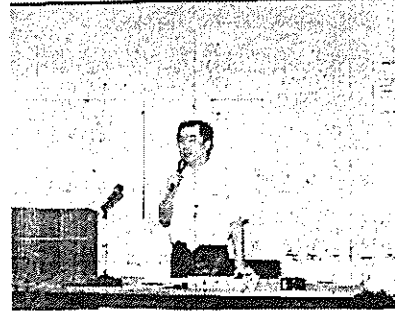
研修会は農業青年約30名が参加し、日本農業研究所の赤嶋昌夫氏が「農村活性化の手法と心」と題して講演。続いて討論会が行なわれ、元京大農学部教授藤本幸平先生のコーディネートで、県商工会連合会の中尾一也事務局長と当県連の瀧川専務理事が話題提供を行ないました。

中尾氏は中小企業と比較して農家の自助努力の向上を要望しました。

瀧川専務理事は、農家は消費者の命を預けられていると述べ、消費と生産が切り離されている今日、消費者の望む安心、安全を「売る」姿勢の必要と、生産と消費をつなぐ、農協と生協の協同の必要性を強調しました。

食糧の危機が叫ばれている今日、日本の農

21世紀農業青年塾



やまと21世紀農業青年塾・研修会の討論会で話題を提供する瀧川奈良県生活協同組合連合会専務理事 (27日、都祁村針で)

91
8.28
付

奈良新聞
掲載写真より

業を消費者との提携でしっかりと発展させて行くことがますます大切になってきています。

この「むらづくり塾」活動が、消費者をしっかり意識し、国民の生活の安定のために、基礎的な食糧を日本の国で自給できる農業を築いて行くために貢献されるよう、心から期待するものです。



奈良女子大学生協

夏の宵のひととき 楽しかった七夕まつり

7月5日、奈良女子大学生協では七夕祭りを行いました。

学生が1ヶ月前位から準備して、当日は職員さんの協力も得て、約500人の組合員さんが参加してくれました。

どんなことをしたのかというと、生協食堂にみたらし団子や、かき氷、クレープなどの店を出して、厨房からおでん、からあげ、お

にぎりなどを出しました。その他、ビールなどの飲物もあり、先生方にも喜んでいただきました。

カラオケ、りんごの皮むき競争などの企画も行ない、盛り上がりました。

学外から、奈良県連の方々にも来ていただいて良かったです。 - 学生理事 山風 -

県連日誌



- 8/5.6 事務局研修—全岐阜県連へ
- 8/6 第5回事務局会議
- 8/22 事務局小選挙区制学習会
- *8/21 「やまと21世紀農業青年塾」第2回研修会（専務理事）
- *8/31 「森と自然を守る全国集会」第5回実行委員会（専務理事）
- *8/31.9/1 第15回合成洗剤研究会（専務理事、事務局1名）
- 9/2 「協同組合フェスティバル」実行委員会—ならこーぷと共催（事務局1名）
- 9/12 第6回事務局会議
- 9/24 「協同組合フェスティバル」出店・展示調整会議
- 9/26 第2回理事会
- *9/29 「森と自然を守る全国集会」第6回実行委員会（専務理事）
- *9/29 「森と自然を守る全国集会」プレ・シンポ（専務理事）

事務局研修

全岐阜県連へ

設立2年目を迎えた県連ですが、活動はまだ未熟。他県連の活動に大いに学ばなければと、昨年度にひきつづき3回目の事務局研修を行ないました。

今回は8月5～6日、全岐阜県連さんをお願いし、事務局全員6名が参加しました。

私たちの為に、お忙しい中を長谷川会長、水野専務、国立事務局長ほか全理事さんが参加して下さい、活動の概要、各種生協間の連帯、行政との連携、等について16年間の活

理事会声明

「私たちの望む政治改革についての声明」

海部首相、衆・参両院議長宛に送付

9月26日開催の第2回理事会において、今国会に上程されている小選挙区比例代表並立制導入を柱とする政治改革三法案に対し、なによりも平和とよりよい生活をめざす生協の立場から、民意を公正に反映させる国会構成を願う上で、「理事会声明」を確認し、海部首相、衆・参両院議長宛に送付しました。

雲仙・普賢岳噴火による被災者救援募金

ありがとうございました。

去る、7月6日開かれた第2回奈良県生協大会で会場のみなさんから寄せられた雲仙・普賢岳噴火による被災者救援募金¥14,045円は、さっそく長崎県生協連に送金させていただきました。

日本生協連の報告によりますと、全国の組合員さんから寄せられた募金は、2億4千万円（概ね）になり、すでに8月7日に第1次贈呈が実施され、第2次贈呈が10月9日に現地を訪問して行なわれます。

県連としては、ささやかな募金額でしたが深江町と島原市から丁重なる礼状が届いています。

まだまだ危険な状態が続いている被災地のみなさんのことを思うと一日も早い噴火の停止を祈るほかありません。

動の蓄積からたくさんの教訓を得ることができました。

また、今年6月オープンのコープながら（岐阜地区市民生協1号店）の店舗見学もさせていただき、大いに学び、交流を深めました。